

（課題名） 中枢神経系原発悪性リンパ腫に対するガンマナイフの治療成績

関西労災病院 脳神経外科（以下、当科）では、「課題名中枢神経系原発悪性リンパ腫に対するガンマナイフの治療成績」という臨床研究を行っています。そのため、当科で中枢神経系原発悪性リンパ腫（PCNSL）に対する治療を受けた患者さんの診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は当院の臨床治験倫理審査委員会で審査・承認を受け、病院長による実施の許可を得て行います。

1. 試料・情報の利用目的及び利用方法

【目的】

本研究の目的は当院における PCNSL に対するガンマナイフの有効性・安全性を評価すると共に、治療成績に影響を与える因子を解析することで、PCNSL に対するガンマナイフの適応や位置付けを定めることです。

【利用方法】

学会発表や論文作成

【研究実施期間】

実施許可日 ～西暦 2027 年 12 月 31 日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

【対象となる情報の取得期間】

西暦 2005 年 3 月 1 日 ～ 西暦 2025 年 8 月 31 日

【対象】

当院でガンマナイフ治療を受けた PCNSL 患者さん

2. 利用し、又は提供する試料・情報の項目

カルテから以下の情報を取得します。

『性別、生年月日、手術、病理検査、髄液細胞診、血液・髄液検査、画像検査、理学所見、Karnofsky Performance Status (KPS)、治療目的、ガンマナイフ以前の治療歴、ガンマナイフ後の治療歴、既往歴・家族歴、転帰』

さらにガンマナイフの治療計画用 PC から以下の情報を取得します。

『治療日、処方線量、標的病変数、標的体積、線量分布』

・主要評価項目

ガンマナイフ治療後の全生存期間(OS) / 無増悪生存期間(PFS)

・副次的評価項目

奏効率、病変毎の局所制御率、合併症

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

3. 利用又は提供を開始する予定日

研究機関の長の実施許可日以降

4. 利用する者の範囲（研究責任者）

関西労災病院 脳神経外科 高野 浩司

5. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

自施設での試料・情報の管理責任を有する者：関西労災病院 竹原徹郎

6. 利用または提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用を停止することができます。停止を求められる場合には下記のお問い合わせ先にご連絡ください。停止の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の停止の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。

7. お問い合わせ先

当院の研究責任者

高野 浩司

関西労災病院 脳神経外科

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221 (代表)

FAX: 06-6419-1870 (代表)

E-mail: k-takano@nsurg.med.osaka-u.ac.jp